

シウマイ娘が崎陽軒のお茶とともに、旅の醍醐味を届けました。

4月10日は「駅弁の日」イベント報告

一社）日本鉄道構内営業中央会の会員である駅弁業者5社、崎陽軒（横浜駅、本社：横浜市西区）、大船軒（大船駅、本社：鎌倉市）、東華軒（小田原駅、本社：小田原市）、祇園（伊東駅、本社：伊東市）、(株)リエイ万葉軒千葉工場（千葉駅、本社：浦安市）は、4月10日の「駅弁の日」を記念して、横浜市加賀原地域ケアプラザを会場に、「駅弁の日」施設訪問イベントを実施いたしました。

このイベントは、1998年から毎年実施しているもので、各社が自慢の駅弁と、加えて崎陽軒からは駅弁によく合う「崎陽軒のお茶 釜炒り茶ブレンド」を持ち寄り、参加された約150名のご高齢の方々に召し上がっていただきました。

また、「シウマイ娘」と呼ばれる赤い制服を着た販売員も参加し、駅弁にまつわる旅の思い出などを語りながら、交流を図ることができました。

我々は、今後とも様々な企画を通じて、旅行の醍醐味のひとつでもある駅弁をより身近なものとして感じていただき、さらなる駅弁文化の発展を目指していきます。

* 駅弁の日とは

明治の時代より鉄道の旅の友として多くのお客様にご利用いただき、親しまれてきた「駅弁」を新しい歴史の中でこれからも末永くご愛顧されるよう願うとともに、私たち駅弁屋が心新たに「駅弁」を見つめ直すことを念じ、1993年に「駅弁の日」と決めました。

* 駅弁の日の由来

弁当の「弁」の文字が4と十の組み合わせでできており、「当」は（とう）になることから、4月10日に定められました。

■ 実施内容

実施日時 2018年4月10日(火) 12:00~13:00

訪問施設 横浜市加賀原地域ケアプラザ

会場：横浜市加賀原地域ケアプラザ 多目的ホール

内容 駅弁業者が自慢の駅弁を持ち寄り、ご高齢の方々と、駅弁にまつわる旅の思い出などを語りながら、交流を図りました。

■ 各社が持ち寄ったお弁当

- ・ 崎陽軒（シウマイ弁当、おべんとう春）
- ・ 大船軒（鰯の押寿し）
- ・ 東華軒（鯛めし）
- ・ 万葉軒（菜の花弁当）

■ 参加者のコメント

初めて参加しました。なかなか旅行に行けないので駅弁はうれしかった。	顔見知りの人達に会えたり、おいしい弁当を食べて、楽しい時間を過ごせました。
大勢の皆さんと昼食をとること、又駅弁を選んで食べられる企画、そしてその他リクレーション等もしていただき、大変楽しいひとときをありがとうございました。	今後もたびたび開催していただきたい。



イベントの様子

このイベントに関するお問い合わせについて

■ お問い合わせ先

株式会社 崎陽軒

広報・マーケティング部

担当：西村 浩明、柴田 菜都美、

金田 祐輔、伊藤 亮、小川 萌子

TEL: 045-441-8918(直)

045-441-8851(代)

FAX: 045-441-8904

URL: <http://www.kiyoken.com/>